

## ■10月17日

沖縄、2013年度上半期、観光客数、前年同期比12.8%増

沖縄県観光政策課は15日、2013年度上半期(4-9月)の観光客数が、前年同期比12.8%増の337万9800人となり、2010年度同期(309万4100人)を上回って過去最高を記録したと発表した。円安の影響による国内旅行の需要拡大や、国内外の航空路線網の拡充が要因だった。

国内客は全体の9割を占め10.2%増の302万1200人。東京方面からの入域客は9.4%増の148万6500人。3月の新石垣空港開港に伴う石垣と本土の直行便など、新規路線の開設が大きな要因だった。

また、関西方面の入域客も17.4%増の63万8900人と好調。ピーチ・アビエーションなどLCCの就航が後押しした。加えて、前年同期と比べ、台風の影響による欠航便が少なかったことも要因のひとつだった。

外国人観光客は、40.7%増の35万8600人。台湾が67.9%増の17万2100人、香港が42.8%増の5万2400人、韓国が2.9倍の3万6500人だった。尖閣問題が長引く中国本土は44.8%減の2万8600人。航空路線が週25便から40便に増えた台湾からの観光客が67.9%増の17万2100人、また、週7便から14便に増えた韓国も187.4%増の3万6500人と、下支えした。

(沖縄タイムス)10/16

[http://article.okinawatimes.co.jp/article/2013-10-16\\_55390](http://article.okinawatimes.co.jp/article/2013-10-16_55390) (-> [http://article.okinawatimes.co.jp/article/2013-10-16\\_55390](http://article.okinawatimes.co.jp/article/2013-10-16_55390))

(琉球新報)10/16

<http://ryukyushimpo.jp/news/storyid-213890-storytopic-4.html> (-> <http://ryukyushimpo.jp/news/storyid-213890-storytopic-4.html>)

アジアナ航空、冬ダイヤ、那覇—釜山線新設、羽田線はエアバスへ

アジアナ航空は16日、冬ダイヤ(10月27日から2014年3月29日)を発表した。

那覇—釜山線には11月14日週3便で就航する。使用機材はエアバスA320型機。同社は現在、那覇—仁川間をデイリー—運航しており、釜山は那覇では2路線目となる。

また、11月22日には羽田—金浦線のOZ1085便とOZ1075便の機材を現行のボーイング767-300型機からエアバスA330-300型機にアップグレード。これにより、1日3往復の羽田線すべてを新型のA330-300型機での運航とする。

(トラベルビジョン)10/16

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=59222> (-> <http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=59222>)

中部国際航空、上半期利用実績、国内線旅客数、前年同期比16%増

中部国際空港の2013年度上期(2013年4月1日～9月30日)の利用実績で、国際線旅客数は前年比4%減の225万3767人となった。4月から7月まで5%から8%の減少が続いた。ただし、8月は1%減と下げ幅が狭まり、9月は36万7300人で0.5%程度ながらプラスに転じている。

一方、国内線は旅客数が上期計16%増の277万9192人と大きく増加。すべての月で2桁の伸びを示しており、9月も15%増の48万5845人と好調に推移した。

(トラベルビジョン)10/16

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=59207> (-> <http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=59207>)

(セントレア プレスリリース)10/15

<http://www.centrair.jp/corporate/pdf/2013zisseki.pdf> (-> <http://www.centrair.jp/corporate/pdf/2013zisseki.pdf>)

\*出典\* セントレアプレスリリース

## 中部国際空港実績一覧 [2013年度]

区 分	単 位	確定値				速報値		上期計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1. 航空旅客数	人	745,585 (102)	796,919 (105)	781,053 (104)	834,322 (104)	1,021,935 (111)	853,145 (108)	5,032,959 (106)
国際線	"	371,227 (95)	356,898 (95)	348,982 (92)	365,260 (94)	444,100 (99)	367,300 (100)	2,253,767 (96)
国内線	"	374,358 (111)	440,021 (115)	432,071 (117)	469,062 (113)	577,835 (122)	485,845 (115)	2,779,192 (116)
2. 航空機発着回数	回	7,058 (103)	7,731 (110)	7,727 (112)	8,145 (111)	8,176 (112)	7,475 (108)	46,312 (109)
国際線	"	2,542 (95)	2,723 (101)	2,625 (102)	2,762 (102)	2,845 (105)	2,637 (103)	16,134 (101)
旅客便	"	2,411 (97)	2,529 (100)	2,407 (99)	2,524 (99)	2,577 (101)	2,363 (98)	14,811 (99)
貨物便	"	96 (94)	143 (144)	190 (198)	207 (178)	222 (220)	246 (230)	1,104 (178)
その他	"	35 (51)	51 (85)	28 (54)	31 (69)	46 (94)	28 (57)	219 (68)
国内線	"	4,516 (109)	5,008 (116)	5,102 (119)	5,383 (116)	5,331 (117)	4,838 (111)	30,178 (114)
旅客便	"	4,297 (110)	4,674 (112)	4,906 (120)	5,197 (116)	5,191 (116)	4,640 (109)	28,905 (114)
貨物便	"	1 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (-)
その他	"	218 (91)	334 (193)	196 (98)	186 (116)	140 (147)	198 (160)	1,272 (128)

日航、フィンエアーとの共同事業、独禁法適用外取得

日航は16日、ブリティッシュ・エアウェイズと2012年10月1日に開始した日本=欧州路線における共同事業に、フィンエアーが加わることにについて国交省より、独占禁止法適用除外の認可を取得したと発表した。

共同事業は日航とブリティッシュ・エアウェイズが2012年10月1日に開始したもので、今年7月にフィンエアーの追加を申請していた。

ATI認可の取得を受けて、JL、BA、AYの3社は日欧間の路線で共同事業を展開することになる。日航によると、2014年の早期開始をめざしているといい、今後具体的な協議を進めていく方針だ。

(JALプレスリリース)10/16

<http://press.jal.co.jp/ja/release/201310/002678.html> (-> <http://press.jal.co.jp/ja/release/201310/002678.html>)

(トラベルビジョン)10/16

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=59224> (-> <http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=59224>)

(->)

日航、福岡—宮崎線、開設50年、来年にはリンクも参入

日本航空が運航する宮崎—福岡線は1963年10月に開設され、50年になる記念式典が16日に行われた。当初は1日に数便だったが、徐々に便数を増やし、現在は1日10往復を運航している。2011年度の搭乗率は67・5%、12年度は59・1%だった。

同路線は昨年4月、全日空が9年ぶりに運航を再開、同7月にはアイベックスエアラインズが新規参入し、競争が激化している。また、来春には航空事業への参入を目指すリンクが宮崎—福岡、宮崎—北九州線の就航を目指している。

(読売新聞)10/17

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/miyazaki/news/20131016-OYT8T01240.htm> (-> <http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/miyazaki/news/20131016-OYT8T01240.htm>)

EU、航空機の排ガス規制見直し

(朝日新聞によると)

欧州連合(EU)の欧州委員会は16日、域内を離着陸する航空会社に課す温室効果ガスの排出規制について、2014~20年まで一部の適用を免除する方針を明らかにした。国連の国際民間航空機関(ICAO)で、排出削減に向けた国際的な枠組みを20年までに導入することが決まったのを受けた措置。

EU28カ国にノルウェーやアイスランドなどを加えた欧州経済領域(EEA)と、日本や米国など域外の国を結ぶ路線では、EEAの領空を飛んだ分だけ規制を適用する。発展途上国とEEAを結ぶ路線などは全て規制を免除する。

EU原案は、EU域内を発着する路線の場合は12年1月以降、EU外の航空会社にも規制を適用。過去の実績から排

出枠を設定し、航空会社に枠の15%分の購入を義務づける。また、排出量が枠を上回れば超過分の枠の購入を求める。

EU域外からの猛反発を受け、欧州委は「国際的な枠組みづくりをめざすICAOの議論を待つ」とし、域外とを結ぶ路線に対する規制の適用を延期していた

(朝日新聞)10/17

<http://www.asahi.com/international/update/1016/TKY201310160657.html> (->

<http://www.asahi.com/international/update/1016/TKY201310160657.html>)

キャセイパシフィック航空、新貨物ターミナル、全面稼働

キャセイパシフィック航空の全額出資子会社であるキャセイパシフィック・サービスは15日、香港国際空港に設けた新貨物ターミナルが全面稼働したと発表した。

同ターミナルはキャセイ航空が59億HKドル(約748億5,600万円)を出資し、今年2月から段階的に供用を開始してきた。キャセイ航空のほか、子会社の香港ドラゴン航空や香港華民航空(エアホンコン)の貨物処理業務も行う。貨物処理能力は年間260万トン。これにより同国際空港の貨物処理能力は5割増の740万トンに達する。

(NNA ASIA)10/17

<http://news.nna.jp/free/news/20131017hkd005A.html> (-> <http://news.nna.jp/free/news/20131017hkd005A.html>)

全日空、「ANA成田エアポートサービス株式会社」—10月運営開始

全日空は10月1日から、成田国際空港で地上支援業務等を行ってきた子会社3社を統合し、空港オペレーション全般を担う総合空港運営会社として「ANA成田エアポートサービス株式会社」(NRTAS)の運営を開始した。

新会社は、旅客ハンドリング・オペレーション業務を行ってきた「ANAエアサービス東京」、グランドハンドリング・貨物ハンドリングを提供していた「新東京空港事業」、空港車輛の保守管理・整備や給油事業を実施していた「ANAエンジニアリング成田」の3社と全日空成田空港支店の一部機能を継承した。

同社は、成田空港を国際線と国際線の乗り継ぎ拠点とする戦略を描いており、総合的に空港関連業務を担うNRTAS社の誕生によって、よりスムーズなハンドリングの実現と乗り継ぎ利便性の向上を目指す。また、現在収入の4割程度を占める海外エアラインからの受託事業の拡大にも注力していく考えだ。

(日刊航空)10/17

<http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm> (-> <http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm>)

(ANAエアポートサービス HP)

<http://www.nrtas.ana-g.com/> (-> <http://www.nrtas.ana-g.com/>)

JTB、中部空港制限区域内、専用ラウンジを設置、旅行会社では日本初

JTB中部とJTBワールドパッケージズは16日、中部国際空港内で同社海外パックスツアー旅行者を対象とした「ルックJTBラウンジ」を設置、11月1日から運営を開始すると発表した。(→)旅行会社による出国審査後の空港ラウンジの単独運営は、日本の主要国際空港では初の取り組みとなる。

ラウンジは延べ床面積約270㎡、客室席数50席程度を配置。エコノミークラスの利用者が利用する各種ドリンクや軽食を提供するほか、ラウンジの一部スペースを活用し、四季折々の企画を開催する。

(日刊航空)10/17

<http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm> (-> <http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm>)

(JTBプレスリリース)10/16

[http://www.jtbcorp.jp/scripts/hd/image\\_view.asp?menu=news&id=00021&news\\_no=188](http://www.jtbcorp.jp/scripts/hd/image_view.asp?menu=news&id=00021&news_no=188) (->

[http://www.jtbcorp.jp/scripts\\_hd/image\\_view.asp?menu=news&id=00021&news\\_no=188](http://www.jtbcorp.jp/scripts_hd/image_view.asp?menu=news&id=00021&news_no=188)